

とうべつ

手にとって ^{ぐ~っと}good 身近に

議会だより



No. 198

令和元年8月1日発行

CONTENTS

6月定例会

- 町民への丁寧な説明を！ 一体型義務教育学校・・・ p.2
常任委員会・公共施設に関するあり方検討特別委員会
- 新任議員2人も登壇・・・・・・・・・・・・・・・・ p.5
6人の議員が一般質問
- 質疑・討論・採決～活発な議論が・・・・・・・・ p.11
6月定例会



当別町一体型義務教育学校 校舎イメージ図

総務文教常任委員会(6/13)、産業厚生常任委員会(6/14)を開催し、補正予算や報告などに関する質疑が行われました。また、公共施設に関するあり方検討特別委員会(6/7)や本会議(6/19)では、一体型義務教育学校に関する質疑がありました。

1億4,189万円かけて実施設計へ ～ 当別町一体型義務教育学校 校舎建設 ～

校舎建設スケジュール

H30.4～H30.8 基本構想

- ・基本構想案パブリックコメント
- ・基本構想案住民説明会

H30.12～R1.5 建設基本設計

- ・基本設計住民説明会(7/25・7/26)

R1.7～R2.3 建設実施設計

R2.7～R4.2 新校舎建設工事

R4.4～ 開校

R4.6～R4.10 既存校舎解体工事 外構工事



一体型義務教育学校の基本設計が終わり、その成果品^{※1}が6月議会で提出されました。同時に、実施設計業務委託を含む補正予算が提案されました。



屋内運動場内観イメージ図

総務
文教

基本設計 町民の意見を聞くべき

問

基本設計の成果品が示されて直ぐに議会へ実施設計の提案がある。基本設計の成果品に対するパブリックコメントなどをして、町民の意見を聞くべきである。すぐに実施設計に入っていいのか。

答

基本構想の時にはパブリックコメントや住民説明会などを開き、手順を踏んでこの構想をまとめた。現時点において、その計画に沿った中で本計画を進めたいと考えている。

総務
文教

一切説明はしないのか

問

実施設計で事業費が60億円近いことが示された。いくら良いものでも町の財政や児童生徒数に合った規模の学校を建てるべき。町民や学校関係者に基本設計の成果品を一切説明しないのか。

答

基本設計を作成する間には学校、学校運営協議会の方々と十分協議をして進めてきたところである。

総務
文教

町民にどう説明するのか

問

基本設計ができ初めて町民の方はどのような校舎ができるか分かる。また、いくらかかるかも示された。ここからがスタートという認識が足りない。町民にどのように説明するのか。

答

例えば説明会や広報であったり、いろいろな方法がある。財政計画についても担当でかなり細かく行っているの、町民の理解を得られるよう進めていくのは当然と思っている。

※1 成果品…基本設計が終わりできあがったもの。

一体型義務教育学校 基本設計時の概算事業費

項目	概算事業費	
耐力度調査 (中学校校舎・屋内運動場)	1,652 万円	
基本設計 (新校舎・屋内運動場・グラウンド)	3,796 万円	
地盤調査、測量	2,155 万円	
実施設計 (新校舎・屋内運動場・グラウンド)	1 億 4,189 万円	
新築工事 (新校舎・屋内運動場)	48 億 9,150 万円	
工事監理	6,630 万円	
備品整備	3,340 万円	
解体工事実施設計 (旧校舎・屋内運動場) ※当中のみ、アスベスト調査含む	1,300 万円	
解体工事 (旧校舎・屋内運動場) ※当中のみ、体育館鉄骨の売却含まず	3 億 2,270 万円	
外構及びグラウンド整備工事	4 億 2,000 万円	
事業損失調査 (周辺家屋事後調査)	560 万円	
合計	59 億 7,043 万円	
財源内訳	国費(国からの補助金)	14 億 302 万円
	起債(借りのお金・借金)	35 億 2,080 万円
	その他(町の貯金から出すお金)	9,650 万円
	単独(町から出すお金)	9 億 5,010 万円

※網掛けは、平成 30 年までの執行額。

※ 1 万円未満四捨五入のため合計金額と一致しません。

公共施設

事業費上昇の要因は

問

事業費が約 60 億円とのことだが、以前は解体、外構も含めて約 50 億円と聞いていた。増えた要因は。

答

建築単価を当初 1 平米当たり 31 万円で積算。基本設計時点では 38 万円に上昇。差し引き 7 万円に校舎の総面積を掛けると約 8 億 5,000 万円上昇となった。併せて消費税増税も要因である。

公共施設

今後の財政推計は

問

教育委員会と財政課との協議は行ったのか。

答

今回の事業費を算出するにあたり、財政課と打ち合せをした結果、事業費総体が 59 億円、うち

国の補助が 14 億円、地方債 35 億円、一般財源 10 億円と想定している。今後の財政推計では、令和 10 年度には地方債残高が 105 億円となり、平成 29 年度と同水準になるとのことであった。

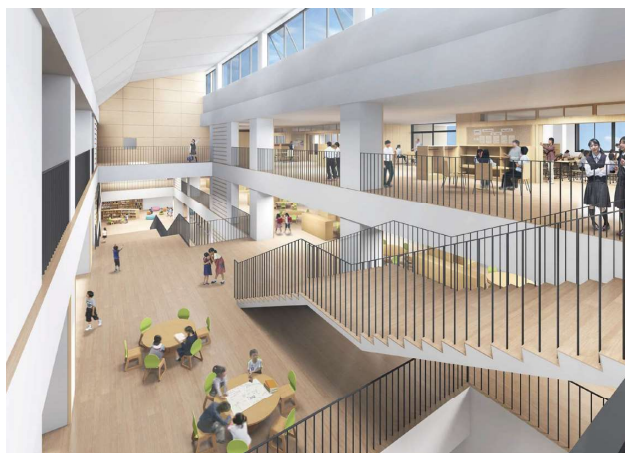
本会議 説明会で住民の理解を

問

以前は総事業費が 50 億円と説明があり、基本設計の成果品では、約 60 億円である。住民説明会を開くと認識しているが、住民の一定の理解を得た上で次の実施設計の委託をするのか。

答

住民説明会等は 7 月下旬に当別、西当別地区両方で開催する予定。これまで住民説明会やパブリックコメントを実施し、また、学校とも協議をして合意できていると考えている。



校舎内観イメージ図

本会議 基本設計の変更は

問

住民説明会で基本設計の成果品の説明をして、住民や関係者の意見を聞き、基本設計を一部変更することも含め変更もあり得るのか。また、説明会以降に実施設計業務委託の発注をするのか。

答

実施設計業務委託は、住民説明会と並行して行う考えである。ただ、その中で出された意見については、実施設計に反映していきたいと考えている。

本会議 財政面は本当に大丈夫か

問

財政的に本当にやっていけるという、議会を納得させる資料などができて当然だと思っていたが、口頭での説明だけであった。何を根拠にしているのか。

答

10 年先までの財政計画にしっかり盛り込んで試算した結果、数字として検証できているので、ご安心いただきたい。

10年後の当別町の姿は・・・次期総合計画

総合計画は、長期的視点に立ったビジョンを示す観点から、計画期間は来年度からおおむね10年となります。当別町のすべての計画の基本となり、地域づくりの最上位に位置づけられる計画です。その考え方の説明があり、質疑が行われました。

総務
文教

計画策定審議会の構成は

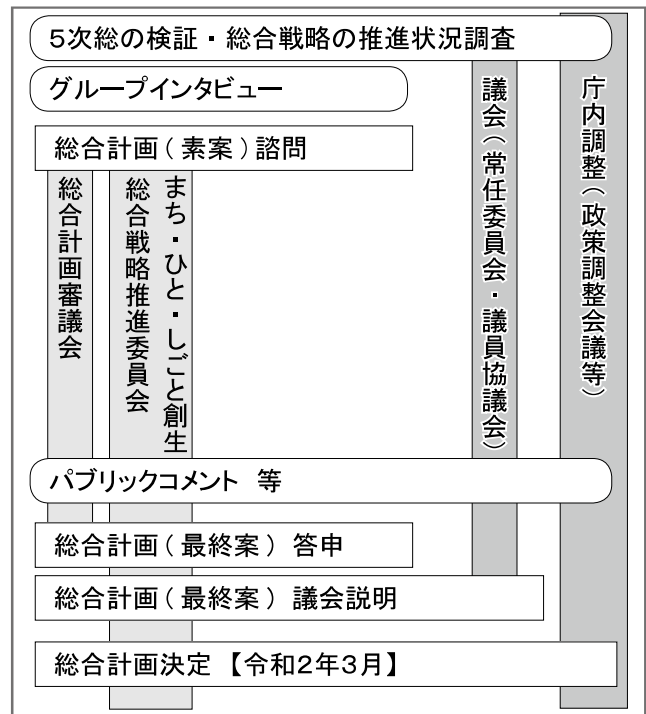
問

総合計画策定に向け、審議会を設置するようだが、委員は何名か。また、若い世代を中心とした委員構成にする考えは。

答

条例上20名以内となっているが、17名ほど

で立ち上げたいと考えている。また、町内の青年会議所など現役世代の方にも入ってもらうように進めている。他に、現在内部で協議しているが、公募の中でできるだけ年齢などを考慮していきたいと考えている。



新しい総合計画策定の流れ

総務
文教

次期計画の人口目標は

問

今の計画は目標人口を2万人と明確に設定している。次期計画では、どのような目標人口とするのか。

答

目標人口は総合戦略策定時に人口ビジョンを併

せてとりまとめた。社人研の減少していく人口想定に対し、目標人口を2万人としたが、それから4年経過しているので目標人口を修正する作業は必要と考えているところである。

総務
文教

次期計画の目標設定は

問

2040年には、当別町の人口は少なくとも1万人は切るだろうと議会の中では議論をしてきたつもりである。次期総合計画は現在の計画から人口は減少するという目標人口を設定するのか。

答

2020年に総合計画と総合戦略もスタートする。どれだけの上昇幅にもっていくことができるのか、もしくは、もう少し下がっていくものか、慎重に見極め設定していくことになると思う。

工事の入札方法

産業
厚生

建設工事の入札方法は

問

建設事業の入札工事一覧の関係で、入札工事の入札方法は。

答

入札方法については、指名競争入札^{※1}で執行している。

【その他の主な質問項目】

今後の当別小学体育館の活用方法(総務)、材木沢墓地立木伐採業務委託の木の位置(産業)など

※1 指名競争入札…登録業者の中から選定基準を満たす者を指名し、競争入札を行うこと。

議員表彰

島田議員 議員在職25年表彰

6/12 伝達式(議場)

島田議員は、長きにわたり地方自治の発展に寄与された功績が認められ、北海道町村議会議長会より表彰されました。



後藤議長(右)から伝達を受ける島田議員(左)